

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	LA110	科目名	キャリアサポート I	担当者名	松井 克明
授業の概要	社会の現状や課題を踏まえ、自分の生き方(キャリア)について考え、進路に向けて勤労・職業観を育む。				
科目の到達目標	・様々なプログラムを通して、自分自身の人間としての在り方・生き方を学び、将来の職業や人生を考えることができる。 ・社会性やコミュニケーション能力を身につけることができる。				
DPの観点	⑦思考力(30) ⑧実践力(30) ⑨主体性(40)				
授業時間外学修 (予習・復習)	・「キャリア支援ハンドブック」により、事前学習を30分程度行う。 ・学習に関連する施設等で実践的な学習活動をする。				
フィードバックの方法	提出物は次回以降の授業で代表的なものを紹介する。				
単位認定の要件	毎回の課題を提出すること。レポート課題を提出すること。				
評価の方法・割合 (%)	積極的な授業参加75%、レポート課題25%。				
履修上の注意事項	授業中の質問、要望は口頭のほか、ロイロノートにて毎回、受け付ける。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス:キャリアデザインを考える	⑦⑧⑨	
2			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
3			キャリア支援ハンドブック:自己分析	⑦⑧⑨	
4			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
5			キャリア支援ハンドブック:文章の書き方	⑦⑧⑨	
6			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
7			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
8			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
9			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
10			ゲスト講話	⑦⑧⑨	
11			『働くこと』と『労働法』、アルバイトについて	⑦⑧⑨	
12			キャリア支援ハンドブック:自己PRを書いてみよう	⑦⑧⑨	
13			求人票の見方について	⑦⑧⑨	
14			就活のミスマッチを防ぐために	⑦⑧⑨	
15			まとめ、ふりかえり	⑦⑧⑨	
期末試験					

使用テキスト	基本的に授業スライドはロイロノートに掲載する。短大教材「キャリア支援ハンドブック」は2年次に配布する。
参考文献 参考URL	東奥日報などの新聞やニュースサイト。
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--